

吉川さんの眼と声

平野雪見

母が生まるるに後此ほてて、
 母がらほれたの一言も、
 愛の伴わぬ
 言葉は皆がされたことほぬい
 吉川さん ~~の著~~ 四半自叙傳、
 忘れ残りの記

類多くの英妹、
 古く友達に對して限りぬい
 愛情と持ち續けている吉川さんの
 心情には、
 この ~~母~~ の血が一パイに溢れて
 いるといつて

海軍部
湖の部

もよからう。
 どんね場合に微笑と矢取ぬい、
 眼が吉川さんの表情である。
 眼は心の寫といふ位だから、
 僕も接する度に、
 眼から吉川さんの心をのぞく
 最近のこと、
 浪本流かおワケリ死んでしま
 った。葬儀が終つた
 七十五日目位の日、
 井上 ~~君~~ 中野実、
 川口松太郎、
 岩田琴太郎、
 広野久業、
 寺嶋浩、
 三角寛、
 宮下三郎、
 小島
 健三、
 香西景、
 松橋新一
 田口
 燈火舎の